

あづまやまこうえん

吾妻山公園



二宮町の中心に位置する標高 136.2mの吾妻山を整備した都市公園です。散策道を抜けた山頂では、緩やかな斜面に芝生広場が広がり、背景には富士山や伊豆大島、伊豆半島や三浦半島までが見渡せます。また、1月～2月には約 60,000 株の菜の花が咲き、4月には桜、5月はつつじ、6月はあじさいなど、それぞれの季節に彩り豊かな花をお楽しみ頂けます。

まんねんせきあと

萬年堰跡



川を堰き止め、水を引き込んで水車を回したり、水田に水を引き込んだりする、今で言う多目的ダムです。この川沿にも多くの堰が造られました。新編相模風土記稿によれば「萬年堰 中里村より宇田川を堰入れ、同村及び二宮村の用水となす。慶長中、縣令 萬年七郎右衛門高頼、掘割の功を發せしかば名となす。」とあります。この水によって勝負前（二宮町庁舎の下側）に広い水田が開かれました。この堰の特徴は水田と堰の高低差が少なく通水の距離が長いことです。

せせらぎ公園



かながわ花の名所 100 選にも選ばれた、130 種類・約 1 万株のハナショウブやアヤメ、アジサイが咲く自然いっぱいの水を生かした公園で、園内には木道が整備され、水路の水音に耳を傾けながら、ゆったりと散策をお楽しみいただけます。季節にはホタルの幻想的な舞を鑑賞いただけます。

ふるさとの家



ふるさとの家は、平成 5 年に所有者の野寄末松氏（建物）及び川原賢氏（土地）から寄贈されたものです。草葺屋根の上にトタン屋根をのせた、建坪約 42 坪の農家の母屋でした。玄関右側に農家作業も出来るような土間を、左側には 4 つの座敷を配置した二宮地方の典型的な「田の字型」の建物で、明治 20 年ころ建築されました。

しんめいじんじゃ

神明神社



この地域では鎌倉時代に武具の铸造が盛んに行われ、その工人達によって一色が開かれ、土地の鎮守として神明神社が創祀されました。大日靈貴命（おおひるめのみこと）を祀っています。例祭日は 7 月 15 日・16 日で、戦前は毎月 1 日・15 日に、平和と氏子の健康、出征兵士の武運長久を祈る祈願祭が行われ、住民や近郷からの参拝者も多かったようです。

だいにちがくぼ・つるまきだおうけつぼぐん

大日ヶ窪・鶴巻田横穴墓群



二宮の地質には、青灰色の泥層で、火山の噴火によって生じた火山灰や軽石、また、貝化石を多く含む二宮層があります。古墳文化期に、ほかの地域では古墳が多く作られました。二宮では二宮層の丘陵の斜面に横穴を削って埋葬する横穴墓が盛んに造営されました。これらの横穴墓からは金銅製飾太刀が出土し、大和朝廷の鍛冶工房との関連が指摘されています。



ユニバーサル農場眺望自由席



ユニバーサル農場では、5 つの圃場で様々な品種のオリーブ栽培を行っています。オリーブ畑の農道わきにあるユニバーサル農場「眺望自由席」の椅子に腰かけ、湘南の海を眺めながらゆったりとした時間をお過ごしください。



どうけつわいんほかんこ

洞穴ワイン保管庫



鶴巻田横穴墓群の横穴を一般社団法人 二宮長寿の里国際交流協会がワイン保管庫「二宮ワインカーヴ」として利用しています。憩いのスペース「ヴェルジ苑」も併設され、休憩ができるテーブル・ベンチがあり、自然の中で、季節を感じながら時間を過ごすことができます。



かじゅこうえん

果樹公園



神奈川県園芸試験場の時代から残されたナシ、ブドウ、カキなどの果樹が、春にかわいらしい花を咲かせ、初夏からは少しずつ大きな実をつけていく様子を間近に観察できます。神奈川県指定天然記念樹に指定されたナシとモモの原木が保存されています。また、裏手の山には、起伏に富んだ散策路も整備されています。



お問い合わせ

二宮町観光協会



〒259-0123 神奈川県中郡二宮町二宮 961-26 町民センター内

TEL : 0463-73-1208

HP : <http://shonan-ninomiya-kankou.com>

編集・発行 二宮町観光協会

この印刷物の全部または一部を無断で複製使用する事を禁じます。

2024.12 改訂